

令和5年度 第1回屋久島世界遺産地域科学委員会議論の整理

資料1

| 課 題   |                                                                                              | 主 な 意 見                                                                           | 関 係 機 関                     | 回 答 等                                                      |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------------------------------|
| 議事（2） | 【資料2】<br>屋久島世界遺産地域<br>管理計画に基づく事<br>業実績及び令和5年<br>度事業予定                                        | 管理者不在の登山道の問題についてはどうするのか（土屋委員）。                                                    | ◎環境省                        | この問題含め、山岳部利用のあり方検討会で残った課題についての検討の場を作れるよう関係機関と調整している。       |
| 議事（4） | 【資料4-1】<br>令和5年度世界遺産<br>地域モニタリング調<br>査等計画（環境省）                                               | 遺産登録後に特別保護地区として拡張した部分ができるような図があってもよい（松田委員）。                                       | ◎環境省                        | ご意見を踏まえ、今後のモニタリング計画改定を通じて検討する。                             |
|       |                                                                                              | 生態系のモニタリングは充実している一方、景観保全、観光利用に関するモニタリングは足りていないので、モニタリングに入れてほしい（柴崎委員）。             | ◎環境省<br>林野庁<br>鹿児島県<br>屋久島町 |                                                            |
| 議事（5） | 【資料5】<br>令和5年度第1回屋<br>久島世界遺産地域科<br>学委員会ヤクシカ・<br>ワーキンググループ<br>及び特定鳥獣保護管<br>理検討委員会合同会<br>議について | 個体数・捕獲数等の議論だけでなく、食肉等の利用の議論も進めてもらえるとよい（柴崎委員）。                                      | ◎環境省<br>林野庁<br>鹿児島県<br>屋久島町 | 課題として認識しており、検討を進めたい。                                       |
| 議事（6） | 【資料6-1】<br>世界遺産地域管理計<br>画に基づく管理状況<br>の評価                                                     | 評価に係る概念図を3色で示しているが、もっと厳密に表現できるものに変えた方がいいのでは（井村委員）。                                | ◎環境省                        | これまで議論してこの評価になったため、今回は変更せずに次回以降の評価の参考としたい。                 |
|       | 【資料6-3】<br>評価項目の評価シー<br>ト（案）                                                                 | 定性的な記載を評価項目の評価シートにもっと書き込めないか（土屋委員）。評価基準がなくても増減傾向等がわかるものは評価項目の評価シートに示した方がよい（柴崎委員）。 | ◎環境省                        | モニタリング項目の評価シートに記載していたが、評価項目の評価シートの中にもバランスを見つつ、もう少し詳しく記載する。 |

| 課 題   |                                  | 主 な 意 見                                                                                      | 関 係 機 関                     | 回 答 等                                       |
|-------|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------------------------------------|
| 議事（７） | 【資料７－４】<br>屋久島世界遺産地域<br>管理計画の改定案 | 管理計画の検討過程を付録としてつけられないか（土屋委員）。                                                                | ◎環境省<br>林野庁<br>鹿児島県<br>屋久島町 | 検討過程は分かる方がよいので、関係機関等と検討する。                  |
|       |                                  | 計画の対象範囲に含まれる緩衝地域については遺産地域の拡張も視野に入れているのか（柴崎委員）。                                               | ◎環境省<br>林野庁<br>鹿児島県<br>屋久島町 | 計画の対象を全島に広げたため、地域別の考え方を示していくということで当時記載したもの。 |
|       | 【全体】                             | 世界遺産地域の拡張についての議論を科学委員会の中でやった方がよいのではないか（柴崎委員）。拡張をもう少し考えてほしい（荒田委員）。                            | ◎環境省<br>林野庁<br>鹿児島県<br>屋久島町 | 関係機関等と検討する。                                 |
| 議事（８） | 【資料８】<br>屋久島高層湿原保全<br>対策について     | 歩道の付け替えは大がかりであり、少しずつ行うのは不可能ではないか（土屋委員、湯本委員）。一度科学委員会の半分位の時間をもって議論してもよいのではないか（土屋委員、湯本委員、井村委員）。 | ◎環境省<br>林野庁                 | 今年度大まかなスケジュールを検討する。議論頂く場も考えたい。              |
|       |                                  | 少しずつ行うのは難しく、全体の計画が決まらなないと、どこから着手するか判断ができない。歩道付け替えについてはまず複数案示すのがよいのでは（矢原委員長）。                 | ◎環境省<br>林野庁                 |                                             |
| 議事（９） | その他                              | IUCNに評価してもらうため、屋久島の取組を英語論文として出したらどうか。委員のほか、環境省、林野庁の方でも管理計画改訂等、これまでの経緯をまとめたらどうか。（矢原委員長）       | ◎環境省<br>◎林野庁                | 英語文献の充実は必要と考えており、委員らと共に英語論文を投稿することには異存ない。   |